

自動車整備用 ハンディオシロスコープ

# Handy Oscilloscope

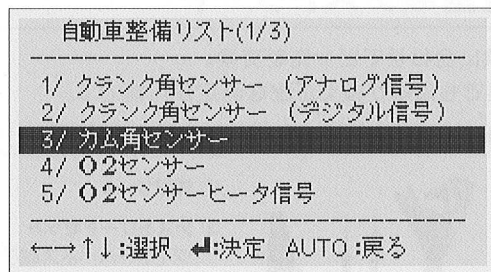
HCK-501



HCK-501はまるでサーキットテスターのような手軽さに、自動車整備機器ならではの特徴と機能を備えたオシロスコープです。

## 自動車整備リスト機能を搭載

本体に内蔵されたリストの中から、測定するセンサーや信号を選ぶだけで電圧/時間のレンジを自動調整します。



## 機動力を発揮する小型軽量ボディ

単三電池4本で駆動し、700gを切る軽量ボディ。衝撃吸収とグリップ力を高めたラバージャケットを装着。

## 便利なヘルプ機能を搭載

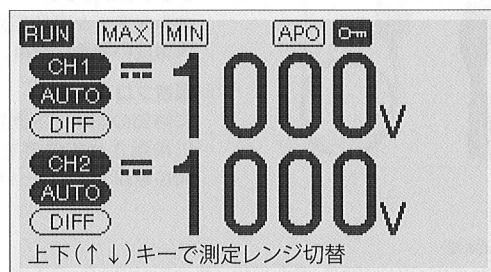
作業中に操作がわからなくなったとき、ヘルプキーを押せばその時に応じた操作ガイドが表示されます。

## バージョンアップ機能

本機をインターネットに接続したパソコンを使用して基本ソフトや自動車整備リストの追加などが行えます。

## DMMモード

デジタルサーキットテスターと同じように使用することも可能なので活用の幅が広がります。



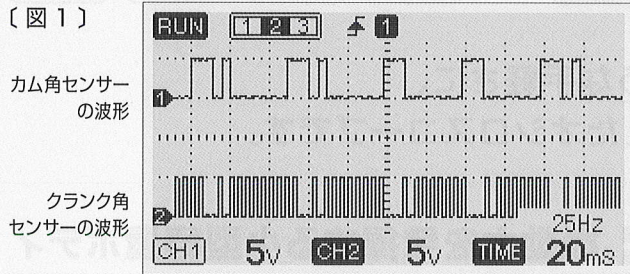


## ■ HCK-501の機能を使用した例

### ■ カム角センサーとクランク角センサーの波形観測

アイドリング不調等で、カム角センサーまたはクランク角センサーの故障コードが検出された際、各センサーの信号ラインにCH1,CH2 を接続し、自動車整備リストから対象項目を選択して波形位置を調整することによって図1のような波形を表示させます。

相互の波形を観測して、波形の抜けや異常信号の発生を見つけることによって、根本的な不具合原因を追及することが可能です。

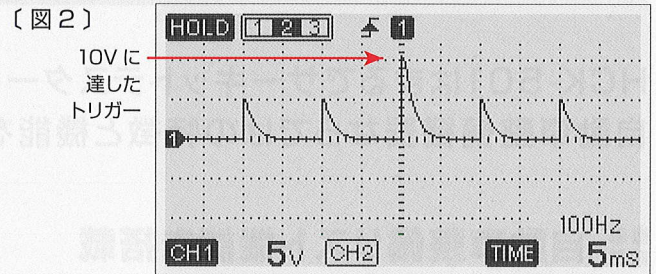


### ■ 単発的に発生する異常波形を検出

通常のグラフ表示では、単発的に発生する異常なピーク電圧の波形を観察することはできません。

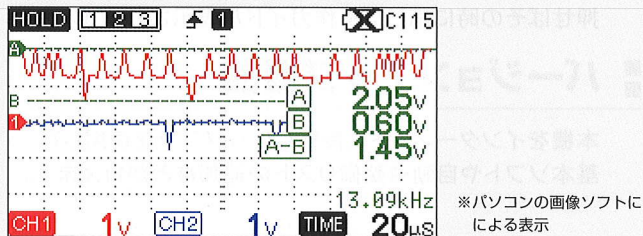
こんな時は、トリガーホールド機能で任意のトリガーレベルを設定しておくこと、設定した電圧に達した瞬間の波形を捕らえて表示することが可能です。

図2の場合、正常なピーク電圧が5Vの波形に対して、トリガーレベルを10Vに設定したところ、10Vに達した瞬間の波形を捕捉して画面をHOLDさせた状態です。

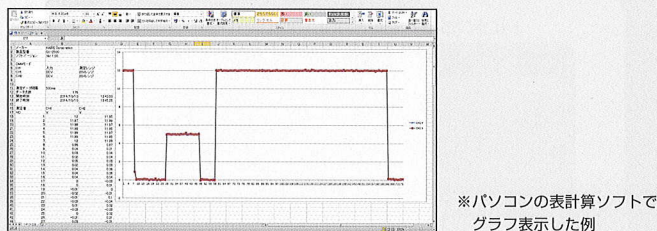


## ■ PCデータ保存

本体に保存した静止画像データ (PING形式) をUSBケーブルでパソコンに移動するとカラー画像で確認できます。



データロガー機能で保存したCSV形式のデータをパソコンに移動し、表計算ソフトによって解析などに活用できます。

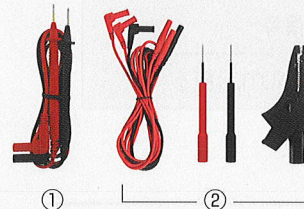


- 表示：LCDドット表示(240×128ドット)、表示エリア：53(H)×92mm(W) ●表示言語：日本語、英語(初期設定：日本語)
  - 測定項目：DC電圧、AC電圧、抵抗、導通チェック、周波数、デューティ比、パルス幅、温度 ●周波数帯域：DC～200kHz ●サンプリング速度：最大2MS/秒 ●チャンネル数：2チャンネル入力
  - データ保存：最大99件(画像形式とCSV形式の合計) ●入力抵抗：1MΩ ●オシロスコープ機能：電圧測定値のグラフィック波形表示 ●電源：内部電源：単3形乾電池×4本
  - 外部電源：USB miniBコネクタ(DC5V) ●使用温湿度：-10～50℃、80%rh以下(ただし結露のない事) ●保存温度：-20～60℃、70%rh以下(ただし結露のない事)
  - 寸法：約162mm(H)×約167mm(W)×約35mm(D) ●質量：約570g(電池含まず)
- (付属品)テストリード(赤黒各1本)、テストリードセット、ラバージャケット、キャリングケース、付属単三電池4本、AC/DCアダプター(USB 5V出力)、取扱説明書

## ■ 豊富なテストリード

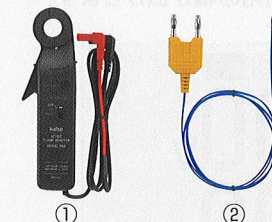
測定対象に合わせてピン先を交換。一人作業でも効率良く正確な測定が可能です。

### ■ 標準付属品



- ① 標準リード
- ② テストリードセット  
ワイヤーハーネス端子の2チャンネル測定に使用。黒色ワニグチクリップはボディーアースに使用。

### ■ オプション



- ① クランプアダプター  
オルタネータ充電電流など大電流の観測に使用。
- ② 温度プローブ  
先端部の熱電対を測定箇所に接触させて温度を測定。測定範囲：-50℃～100℃

- 火気のある場所や密閉された場所で使用しないでください。
- ガソリン・オイルなど可燃物の周辺や法令で第一類・第二類危険箇所指定されている場所では使用しないでください。火災や引火・爆発の原因となります。
- 湿度の高い場所、雨雪などの水分のかかる場所では使用しないでください。漏電、感電やテスター破損の原因となります。
- ご使用の際には、必ず取扱説明書をお読みになり、注意事項をお守りください。

記載内容は2015年6月現在のものです。製品の仕様は予告なく変更する場合がございますので、あらかじめご了承ください。

●お問い合わせおよびご用命は

販売元 **株式会社 日立オートパーツ&サービス**  
<http://www.hitachi-autoparts.co.jp/>  
 〒210-0011 神奈川県川崎市川崎区富士見1-6-3  
 カスタマーサポートセンター TEL.03-3527-6323

製造元 **カイセ株式会社**